

## 【前半活動のまとめ D 班】

■ 私たちは8月17日に食肉市場に行きました。

食肉市場に行ってはじめて思ったことは都心で豚や牛の解剖が行われていることです。解剖をするのはあまり気持ちのいいことではないし、やるにはすごく勇気のいることだと思います。なのに食肉市場で働いている人にたいしていやがらせの手紙を送る人がいるという話を聞きました。それはひどいことだし、送る人は自分がその手紙をもらったらどういう気持ちになるのかをしっかりと考えてほしいと思いました。

展示の仕方は肉の重さが体験できたり、実際作業につかっているものが沢山展示してあって、参考にしたかったです。

■ (食肉市場にて)埼玉県産が370円で、千葉や岩手は420円や500円以上いっているのに、埼玉県産が370円っていうのは、同じ命の重さなのに、こんなに値段の差がでるのだろうと思った。

■ (食料自給率の話聞き)食料自給率が、ゴーヤーが100%ぐらいと聞き、びっくりした。

■ このプログラムは今まで知らなかったことをたくさん知れるいい機会だ。

私はこのプログラムに参加するにあたって2つの目的があった。

1つは自分の意見をまとめて、人に伝えること。

毎回やって後に一人一人の意見を言う機会があって、いろんな人の意見や感想を聞いて吸収したり、共感したりできた。

また、私は人に自分の意見をしっかりと伝えることが苦手だ。

まだまだ自分の言いたいことが言えていないが少しずつ言えるようになってきた。

もう1つは、たくさんの方の意見を吸収して自分の将来



にいかせるようにすること。

今まで学校でやる講義をなんとなく聞いてなんとなくで流して何一つ見につかなかった。しかし、いろいろ意識して聞くようになって、いろいろ知って、全部を全部理解できないけどさわりだけでも知ることによって世界が広がると思う。

差別など、てきとうに否定したり、肯定しちゃいけない。何も知らないのにイメージだけの判断はあまりよくないと感じられた。